

平成29年度
上島田小学校グランドデザイン

めざす児童像(校訓)

- ◎清く…礼儀正しく、思いやりのある子(思いやる子)
- ◎正しく…基礎的な学力を身に付け、主体的に学ぶ子(学ぶ子)
- ◎たくましく…根気強く、心身ともに健康な子(たくましい子)

- あいさつ・返事・姿勢
- 家庭学習の充実(時間・内容)
- 体づくりと安全な生活

チャレンジ目標

学校教育目標
心豊かに 進んで学ぶ たくましい児童の育成

◎山口県教育ビジョン
◎光市教育基本方針
「生きる力を育む学校教育の推進」

めざす教師像

- ① 自己研鑽に努め、授業力の向上に励む教師
- ② 心豊かで子どもを愛する教師
- ③ 課題を追究し、よりよい学校づくりに挑む教師
- ④ 連携・協働して、業務を遂行しようとする教師

【本校の課題】

- 学力課題として読解力と表現力の向上があげられる。これらを校内研修の中心テーマに位置づけ、正確に読み取り、日常生活と関連させ、論理的に考え、説明する力の育成を目指す。
- 児童数減を受け、PTA組織及び活動の見直しを行い、コミュニティ・スクールとPTAのさらなる連携・協力を旨とする。これらの活動を通して、地域とPTAの関係性を深め、スクール・コミュニティとしての機能を高める。
- 健康づくりや生活習慣の改善について、積極的に家庭へ情報発信や啓発を行う。また児童や家庭の実態を踏まえ、困り感のある児童・家庭には、関係機関と連携した適切な支援を行う。

本年度の重点目標

- ① 豊かな心を育てる
 - ・体験活動を通じた心の教育の推進
 - ・開発的生徒指導の推進
- ② 基礎学力を定着させる
 - ・補充学習と家庭学習の内容の充実
 - ・教材開発と地域人材の活用
- ③ たくましさを育てる
 - ・基本的な生活習慣の確立
 - ・運動習慣の定着と危機管理意識の向上
- ④ 連携を深める
 - ・コミュニティ・スクールとPTAの連携促進
 - ・幼保中・小小連携の強化

具体的な取組内容

学習指導

- 学習規律の確立
- 地域人材の活用
- 3・4年「英語で遊ぼう」(外国語活動)
- 家庭学習の充実(時間・内容)
※時間:学年×10+10分
※内容:ノートの効果的な活用
- 算数スキルアップ(図工室)
※基礎・基本の反復学習(TT活用)
- 読書日記の励行
- 読書活動推進「読書100冊」

職員研修

- 一人一研究授業
- ユニット型研修
- 外部講師の招聘
- 外国語教育研修(技能向上)
- 板書型指導案の活用
- OJT, OFF-JTの推進
- NIE活動(2年目)の継続
- 授業改善(評価の充実)
- 新学習指導要領に基づく研修

生徒指導

- 課題共有と解決に向けた協働体制の構築
- チャレンジ目標達成に向けた全校的な取組「あいさつ・返事・姿勢」
- 規範意識の高揚
- 情報交換、児童観察、教育相談、アンケート実施等による的確な状況把握

道徳教育

- 道徳の教科化を見据えた指導内容・指導方法の工夫・改善
- 人間関係づくり(縦割り班活動、CS、幼保小中連携、福祉活動)
- 読み聞かせ(全学年対象)

健康・安全教育

- 外遊びの奨励
- 家庭と連携した生活習慣づくり「早寝・早起き・朝ごはん」
- 運動習慣の定着に向けた取組の推進と児童・家庭への啓発
- KYT学習の充実
- 訓練(防災、火災、不審者、引き渡し訓練等)

学級経営

- 学習環境の整備・充実
- 励まし合い、認め合う学級づくり
- 保護者との連携強化
- 他教員による学級経営への参画(交換授業、専科、特別支援学級補助)
- 隣学年による双方向の学級支援
- 他校との連携教育活動の充実

連携教育

- 島田ファイブを核とした「やまぐち型地域連携教育」の推進
- 小・小間での授業交流の活性化
- 小・中連携による一貫教育(教科指導と生徒指導)の研究と実践
- 生活リズムチャレンジ(島中校区)
- 幼保との交流学習の充実
- CSとPTAの連携・協働体制の強化

環境教育

- 黙働・精働による清掃活動
- ふれあい緑化運動の実施
- ボランティア清掃活動

開かれた学校

- コミュニティ・スクールの推進
- 毎月1回の学校だより、CSだよりの発行
- 学校ホームページのリニューアル
- Facebookによる情報発信(記事作成者の養成)
- 学校関係者評価等の活用
- 地域防災避難訓練の合同実施
- 三島文化祭、上島田地区敬老会への参加
- 読み聞かせ、外国語活動(3, 4年対象)の外部人材活用

キャリア教育

- 将来の夢や目標の実現について考え、発表させる場の工夫(1/2成人式、職場見学の実施、地域行事への参加、感想文、等)
- 教育活動全体を通じて、計画的・系統的なキャリア教育の推進
- 目標や目的意識を持たせ、明確な役割分担のもと、児童のよさを伸ばす体験活動の実施